

東 境 防 災 だ よ り

東境自主防災会

平成31年(令和元年)度 東境町防災訓練実施

令和元年9月1日(日)午前9時から、北部市民センター前広場と町内5ヶ所のホース格納箱の場所にて、164名(内29名ホース格納箱)の参加者を得て、第7回目の防災訓練を実施しました。

今回も昨年同様、消火栓から初期消火が出来るように、消防団員の方より実技指導頂きました。

★防災訓練開催挨拶



自治会会長 鈴木正吉



自主防災会会長 神谷修二



防災訓練参加者



★防災備蓄倉庫内備品の確認と発電機の稼働確認、仮設トイレ組立



倉庫内備品(水・食料・他)



発電機の操作説明



仮設トイレ組立・説明

★初期消火訓練



消火器操作説明



消火実演



バケツリレーによる消火



★消防団員による消火栓・ホース使用説明



可搬ポンプ説明



消火栓からの放水



★三角巾の使い方説明



★避難経路、一時避難所の説明 ★要配慮者の現状と今後の進め方



★非常食の説明と炊き出し訓練



★非常備蓄品と耐震グッズ



防災講演会開催

～熊本県地震から学ぶ、自治組織と避難所運営～

8月24日(土)刈谷市北部地区の避難訓練実行委員会主催で、実際に被災体験された熊本県益城町役場の内村康成氏を招き、講演、意見交換を行いました。(238名参加、内東境地区35名)

自主防災会と言った組織の無い時に被災され、大変苦労されました。その時の問題は、①トイレ、②水・食料、③避難所の運営組織の3点でした。

最後に、「行政が出来ることは限られている、一番身近で頼れるものは、家族であり、隣人であり、自主防災組織です」と、自助・共助を強調されていました。

実際の活動での話で大変参考になりました。



「消火器格納箱」設置のお知らせ

東境自主防災会防火班により、平成31年(令和元年)度に計画した「消火器格納箱」2台の設置(6月22日完了し、消火栓用ホース格納箱と合わせて合計で26台となりました。

「消火器格納箱」の中には、消火器のみが入っています。



向イ郷地区 加藤仁司宅附近 来岸寺横



野間四郎地区 揚張宅前

防災だよりは市民館2階掲示板、及び「東境自治会」で検索後、東境自治会 | いきいき町づくり→自主防災会をクリック、あるいは右のQRコードを読取っても閲覧できます。

